

新しい家族が増えました！
元気いっぱいのお話上手の方です！



新たな家族が増えました！元気いっ
ぱいのお話上手。皆さんに明るさを
届けていただいております😊

世代を超えた交流！
笑顔が参加者をつなぎます！！



今月の子ども食堂。笑顔満点！入居さ
れる方、ご家族の方も皆さんとの交流
ができ、素敵な時間となりました！

農園の今！耕うん完了！
畝づくりへ進行中！



畑は耕うん完了！畝作りに
向けて前進中です！

トピックスⅠ オレンジフェスタに
参加しました！



10月27日(日)、松葉町のカリオンビルで、オレンジフェスタにWAC農園
とたすけあい三河が参加しました。WAC農園は、柿の販売と軽作業グルー
プで作っている手芸品のツリーとアクセサリを販売しました。多数の方々
が訪れてくれました。たすけあい三河は、相談を受け付けました。



トピックスⅢ ほっと一息人生コラム
西野友章の読書評

vol.31 チューホフ「かもめ」を読んで
ずっと若いころ、何度かアングラ風の演劇を見たことがある。
小劇場から伝わる印象はどれも暗かった。人間の心の奥にある
葛藤を誇張的に独白したものや、理不尽な社会を描きながら誰
かに共感を求めるように手を広げ、薄暗い舞台にたたくむ俳優
を思い浮かべる。この戯曲「かもめ」は、1896年秋、サンク
トペテルブルクの劇場が初演らしい。僕は、ゴーゴリの「外
套」で、襟を立てうつむき歩く小役人「アカーキイ」が住む街
の、少し荒んだ劇場を想像した。
港町で生まれ育ったチューホフは、大空を自由に飛ぶカモメに
憧れながら、狭い世界の中で苦悩する人間を「かもめ」で描い
たのかもしれない。・・・そんな解説は見当たらないけれど…。
なんだか自由に空を飛ぶカモメを見たくなくなった。この冬、カモ
メを見に寒い海岸に出かけてみようか。なんならウミネコでも
いいんだけど・・・。

ご寄付をくださった方々 2024年9月~10月

萩原美幸様(駅前大通)、白井政子様、山崎雅子様(西岩田)、中
野佳江様(高師石塚町)、伊藤ゆかり様(つつじヶ丘)、風間義一
様(中岩田)、長井みさ子様(山田一番町)、松本直美様(北岩田)、
村瀬浩子様(西幸町)、松浦昭様、小田春美様(平川南町)、寺田
容子様(北岩田)、若月美紀様(前田南町)、小杉聖治様(豊川市
東光町)中尾瑠美様(平川本町)、小柳津明美様(石巻西川町)、
澤井喜生様(東田町)、北河恵子様(前芝町)、中村勝様(萱町)、
山田廣美様(中柴町)、林則昌様(南栄町)、大羽真理子様(上野
町)、福沢真吾様(東岩田)、中西幸子様(老津町)、菅川まなみ様
(一色町)、佐藤道夫様(飯村南)、山本陽子様(草間町)、中山由
宗子様(佐藤町)、高橋克英様(中岩田)

たくさんみなさまからのご寄付ありがとうございます。

トピックスⅡ 第14回「一枚のはがき」の
審査会が行われた。



11月15日(金)に、第14回「一枚のはがき」アートコンテストの審査
会が行われました。5名の審査員による厳正な審査が行われ、金賞は、愛
知県安城市の伊藤裕一さん「大好きなフルーツ」に決定しました！(写真
右端)

11月活動報告 こんなことしました！

- 1日(金) 月例職員研修&会議
- 1日(金) ~22日(金) 「一枚のはがき」展 2023 ベスト40 作品
- 1日 8日 15日 22日 29日(金) 有機朝市 8:30~(アツミ山田店)
- 8日(金) 20日(水)、29日(金) もったいない回収日
- 8日(金) W.P.B. 打楽器練習
- 12日(火) 陶芸教室 13:30~(みんなの居笑)
- 13日 27日(水) 絵画教室(みんなの居笑)
- 15日(金) 月例職員研修
- 15日(金) 第14回「一枚のはがき」審査会
- 16日(土) 第5回豊橋・東三河まちなかデザイン会議
- 20日(水) 第146回 WAC 見学ツアー (WACビル&施設)
- 23日(土・祝) ~12月25日(水) Dec. Hatch 展
- 30日(土) 第6回居住支援フォーラム



編集後記

海の向こうに海があり、空の向こうにもう一つの空がある。フィクシ
ョンとノンフィクションが交差する今の現実世界に、私たちひとり一人は
2024年という年を生きてきた。そして、終ろうとしている。
これだけ欲に絡まれて生きる人たちが、果てしない欲望を求めて覇権を
争う。人はなんて見苦しいことか。その先の未来をどこにつなげようとし
ているのか。私たちの周りには、与えられた命を大切にしながら今を生きて
多くの生き物、動物や植物、昆虫、微生物までも、つつまじやかに生きる
生命体が多く存在する。冬眠して春が来ると目覚める熊たち、春になると
咲く梅や桜そして、つくしや山野草、タケノコ、そして障がい者や庶民、
お年寄りなど彼らの生き方暮らしを素直に学びたいものだ。
私ごとであるが、突然かかとが痛くなりウォーキングを中断して3週間
がすぎる。老いとは、身体にいろいろなアプローチをしてくるものだ。時
は待ってくれない。今年読書は、現在234冊。やりたいことへのアプロ
ーチとして来年は500冊、熟読60冊を目標としたい。もっともっとこの社
会のために尽くしたい。 2024.11.24 加藤政実



壁面を飾るカフェギャラリー！
「一枚のはがき」展 原画展示で
ひとりひとり違う個性が
光ります！！



秋晴れの日！！カブの収穫から
袋詰めまで元気に楽しく
精一杯やりました！！

ファサードは移りゆく
季節の変化を表現！
紅葉のピークとメリークリスマス！

ハロウィンやってきました！！
子どもたちはカボチャのオバケに
仮装してたくさん
お菓子もらい笑顔のラッシュ！

緑多い山麓で、ゴルフ練習に
初トライ！！お昼は、懐かしの
昭和風味あふれる喫茶
れすとらんにて、美味しい
深煎り珈琲と味わい深い
ランチ定食各種を堪能。

WACNET.
LETTER MONTHLY
2024年12月号 VOL.77

基本理念

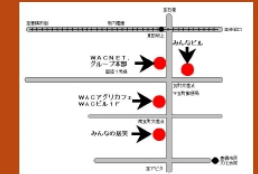
地域のしあわせカンパニーをめざす

「みんなのしあわせ」

1. メンバー、スタッフ、その家族みんなのしあわせを実現する。
2. 障がいがあっても、なくても、高齢者、子どもたち、病気の方、生活困難な方、すべての人の地域社会での場をつくり、ささえあい、自立を進める。自立支援の場、ささえあいの場をつくる。
3. 地域社会の生活課題・社会課題・問題を発見し解決する。
4. 地域社会をしあわせにし、活性化させる。



特定非営利活動法人
福祉住環境地域センター
事業部 豊橋市南瓦町14-1WACビル
TEL 0532-52-4315
本部 豊橋市瓦町通1丁目19-1
TEL 0532-55-6500



このWACNET LETTERは障がい者が主役。毎月障がいスタッフがデザイン・編集に携わり制作しています。

スローガン ①Change 変化しよう ②Challenge 挑戦しよう ③Chance 幸運をつかもう